

※撮影時は感染症対策を万全にし、一時的にマスクを外しています。



石岡市から現代芸術を発信 石岡市ふるさと大使須藤玲子 さんが円空大賞を受賞

石岡市ふるさと大使として活躍中の須藤玲子さんが第11回円空大賞を受賞しました。円空大賞とは、伝統に根ざしながら独創的な芸術を創造している芸術家を顕彰するものです。(岐阜県・岐阜県美術館主催)天然繊維や合成繊維に限らず、和紙、生分解性プラスチックなど様々な素材に注目し、全国各地の職工、染色職人と協力しながらテキスタイルデザインの可能性を追求し続ける、須藤さんの今後の活躍に期待です。



Photo by Masayuki Hayashi



Photo by Masayuki Hayashi

▲①第11回円空大賞受賞作品「こいのぼりなう!」 ②須藤玲子さん授賞式の様子 ③第11回円空大賞展 展示作品



▲食改は「私たちの健康は私たちの手で」をスローガンに、食を通じた健康づくりを推進しているボランティア団体です

元気な1日のスタートは朝食から! 市内小中学生に 朝食の大切さを伝える活動

市食生活改善推進員協議会(以下、食改)は、市内小中学校の全児童・生徒を対象に、朝食の大切さを伝えるためのパンフレットを配布しました。新型コロナウイルス感染症の感染拡大以降、食改主催の料理教室や親子クッキングが中止となっています。

そのような状況下でも「子どもたちに朝ごはんをしっかりと食べて、元気に1日をスタートさせてほしい」「食事の大切さを少しでも伝えたい」との思いから、パンフレットの配布が実現しました。

新入学児童の安全を守る 市内企業・団体から黄色い帽子 と防犯ブザーが寄附

交通事故や犯罪から子どもたちを守るため、新ひたち野農協とやさと農協から黄色い帽子が、(株)常陽銀行から防犯ブザーが寄附されました。

これらは、小学校を通して新入学児童に配られ、子供たちの登下校時の安全を守ります。

寄贈者・内訳

新ひたち野農業協同組合：黄色い帽子 284 個
やさと農業協同組合：黄色い帽子 169 個
常陽銀行石岡支店：防犯ブザー 490 個



【寄贈者・敬称略】

① 3月14日：
新ひたち野農業協同組合
細谷博之組合長
(写真右から3人目)

② 3月24日：
やさと農業協同組合
神生賢一組合長 (写真左)

③ 3月30日：株式会社常陽銀行
久賀豊史石岡支店長 (写真右)





▲①発着地点の市役所本庁舎をスタート②雨道を軽快に進む参加者
③④エイド食が振る舞われたエイドステーションでの様子

3年越しの初開催

石岡獅子頭ライドが開催 サイクリストが市内を駆ける

3月18日、石岡獅子頭ライドが開催されました。令和2年に予定していた初開催がコロナ禍により中止となり、今年、3年越しの開催を迎えました。

当日はあいにくの雨天でしたが、県内外から233人が参加。タイムを競わないイベントなので、参加者それぞれのペースでサイクリングを楽しみました。また、エイドステーションやゴール地点では、特産品や雨で冷えた身体を温まる郷土料理が振る舞われ、サイクリストたちのお腹と心を満たしました。

八郷ライオンズクラブより 「さとのひろば」へ 木製ベンチ 2 台の寄贈

2月7日に行われた八郷ライオンズクラブ主催のチャリティゴルフ大会では、チャリティ金を募り、そのチャリティ金と八郷ライオンズクラブの資金を合わせて木製ベンチが寄贈されました。このチャリティゴルフ大会は、市内居住者を中心に参加者を募集し、107人がプレーを楽しみました。なお、2台の木製ベンチは石岡市産の木材を使用し、市内に拠点を置くつくばね森林組合によって製作されました。



▲(写真左から2人目) 八郷ライオンズクラブ会長 真家隆史さんは「多くの方にベンチをご活用いただき、さとのひろばが市民の憩いの場となってほしい」と話してくれました。



▲おとばな図書館に子どもたちは興味津々でした。

音楽と語りが生み出すハーモニー 音とお話のユニット「おとばな」 による公演

3月30日、八郷総合支所やさと響ホールにて、小学生とその保護者を対象とした、市で初の試みとなる公演が行われました。

この公演を行っていただいた音とお話のユニット「おとばな」はフルート、ギター、語りの3人組ユニットです。童話「もちもちの木」をモチーフとしたオリジナル曲などの、楽器の演奏に乗せて聞く語りは、視覚と聴覚から、観客を童話の世界観へ引き込んでいました。